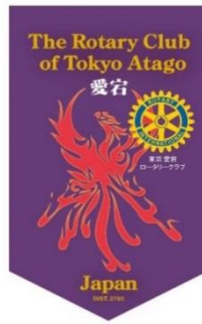


No. 4 2015/7/28

WEEKLY REPORT 2015~2016



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

2015年7月28日(火)
今年度第4回(通算84回)例会
本日のプログラム

<卓話>

NPO法人 Pursue Your Dream Foundation
Leo Sakai(レオ・サカイ)様
「パーフェクト グローバル人材」

■2015-16年度会長挨拶 会長 石渡 美奈

本日は土屋会員のイニシエーションスピーチです。紹介者としても、12年間でこのような話は初めて聞くため大変楽しみです。

会員増強委員会、親睦ニコニコ委員会、プログラム委員会の方にはお伝えしましたが、8月は会員増強月間です。戦略的に仲間を増やし、このクラブの基盤を強化していくことに取り組みます。

本日は第1回理事会ですが、理事会とはなんでしょう。理事会は「クラブの意思決定機関です。会長以下のクラブの役員で構成され、理事会メンバーは活気あるクラブづくりに情熱と力を注いでいる人であるべきである」と手続要覧にはあります。このクラブの主役は皆さん方メンバーです。皆さん方が安心して楽しくこのロータリアンライフを過ごして頂くための基盤を作っていくのが理事会だと考えております。今年の組織は理事会から各委員会への上位解脱の組織ではなく、理事会は各委員会が安心して活動できる基盤を作るもの。理事会と委員会の間に活発な行き交いがあってほしいと思います。理事会では、各委員会で今問題になっていることだったり、進めていきたいことをクラブの目標に沿って、それを理事会に挙げて頂き、理事会の中で検討して速やかにその方向性を決めて、また委員会に戻して委員会が現場で、地域の為に行っていく、そういう構造をしていきたいと思ひます。

ロータリー特別月間はRIが決めている特別月間で、今年から大きく変わりました。各クラブの事業や卓話を意識して行うといいという、一つの指標です。これからクラブ外に出てくるとこういった話もあるので、皆さんもこういったことを知っておいて頂ければと思ひます。

最後に、今年終戦から70年という節目の年です。特集も多く組まれています。不思議に感じるのが70年間の戦争の真実を語る、70年をまとめる、といったものが多く、70年間からのこの先どうしようと言っている人が意外と少ないと思ひます。最初の移動例会で語り合った、愛宕RCは地球の平和のために動きたいと言わせて

~四つのテスト~

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

頂きましたが、これからの我々の子孫が、この地球、日本で安心して平和に暮らせる、そういう地球にしていくのも私達の役目だと思います。「この機会に戦争の歴史を十分に学び、今後の日本のあり方を考えていくことが、いま、極めて大切なことだと思ひています」というのは明仁天皇の今年1月1日のお言葉ですが、終戦の70年の節目の年に、ぜひ15日今後の在り方を考えて頂き、我々もロータリアンとして今後の日本のあり方を考え、平和のために何かお役に立てることができればと考えています。

<ロータリー特別月間>

8月 会員増強・拡大月間 /9月 基本的教育と識字率向上月間
10月 経済と地域社会の発展月間/11月 ロータリー財団月間
12月 疾病予防と治療月間/1月 職業奉仕月間
2月 平和と紛争予防/紛争解決月間/3月 水と衛生月間
4月 母子の健康月間/5月 青少年奉仕月間
6月 ロータリー親睦活動月間

■7月21日のプログラム

<イニシエーションスピーチ>

つちやエンジニアリング合同会社 代表社員
東京愛宕RC 広報戦略委員・青少年奉仕委員
土屋 武士 会員

まずは職場の紹介として、昨年度僕がこれを最後にレーシングドライバーをやめようと思った、11月マカオグランプリのレースの車載映像をご覧いただけます。

僕の人生の中で、頑固職人の父は非常に大きな影響を与える存在でした。レーシングチームを営んでいました。最初は母方の土地に小さな家があり、その片隅でエンジンを組むという環境でしたが、どんどん速い車を作りチャンピオンを沢山取り、それが本業へ代わり、工場を建て、大企業のワークスチームを腕一本技術だけで、40年間父はつちやエンジニアリングを営みましました。僕も色々なチームで乗ってきましたが、色々なメカニック・エンジニアを見ましたが、父は天才です。車を図面もコンピューターもなしで車を組み上げ、異次元の超人的な父親でした。そんな環境で育ったため、自然にレーサーになりたいと思ひていましたが、父親は非常に反対で、当然プロになれる訳がない、そして危険な職業を反対しました。僕も頑固だったので、人の敷いたレールに自分が乗るのはどうなんだと思ひ、18歳になり、断固自分の道を行こうと決めました。

そんな僕にチャンスが巡ってきたのが20歳。テレビのレーサー予備校のオーディションに受かり、やっとここでチャンスを切り開き、1992年11月22日デビュー戦で優勝、そこからレースに出始め、賞金を取りレースに出る

を繰り返すと違うチームから声がかかる、すると賞金上がる、そういった形でステップアップしていきました。自分は速さだけを追求しようと突き進んで行ったところ、25歳でプロ契約することができました。ルマン24時間や日本のトップレースにも出て初めてお金をもらって乗る、色々な人が関わって乗るという責任感が生まれたのを覚えています。その翌年、大きな転換期が訪れます。4人の仲間のうち、2人がレースのテスト中に亡くなりました。死というものを非常に身近に感じた瞬間です。そして2000年、日産からトヨタへ移籍します。この年結婚もします。GT500のカテゴリーで、フォーミュラニッポンという、日本のトップカテゴリーには乗れておらず、シートを得られず悔しい思いをしていました。しかしこのまま辞めるのは悔しいので、資本的に自分の出来る限りは1回と、スポット参戦します。多くの仲間が協力してくれ、こんなに人の気持ちが集まった車が止まる訳がないとスタートしたところ、10位で走り切りました。出来る限りをやったという感覚と、それに仲間が付いてきてくれたという、それが自分の財産となり節目のレースになったのをすごく覚えています。

翌年そこから爆発、初戦から速さを見せ、表彰台も何度か取り、その翌年はポールポジションを取ってチャンピオン争いもしました。そして2002年11月22日、長男が誕生。今までは速く走れないことが恐かったんですが、初めて死ぬのが恐くなりました。その3年4年はスランプと厳しい時期でしたが、石渡さんに出会ったのはその頃です。そこから復調、2008年フォーミュラニッポンでの引退を表明、僕のレーサーとしての第1ステージを終えました。

2009年、突然メーカーからの支援が打ち切られます。超人的な頑固な職人の下で、若い職人が育っていかなければならないと思いますが、その環境が断ち切られます。しかし自分たちが年を重ねていく中でやらなければいけない使命は、自分が受けたものを次代に伝えていくことだと

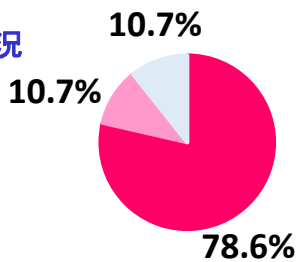
思うので、そこからスタッフ・メカニックを雇って「チームサムライ」として2010年から始動しました。ガレージ業務、一般車の整備をしながらサーキットで走る方の整備も受けてやってきました。なぜ始めたかという、スポンサーがなくなると活動が停止する、日本のレース業界の最大のウィークポイントですが、これをどうにかしたいと、またつちやエンジニアリングを復活させたい一心でした。そして今年2015年、スーパーGT300に7年ぶりに戻ってきました。この5年間、色々な方が優勝して号泣する程最高の一瞬のお手伝いをさせてもらったことが非常に嬉しく、人の役に立つ、喜ばず仕事、自分の居場所があったというのが非常に心地良く、とにかく自分の信念を貫き人の役に立とうと、レースは諦めていました。それを「自分たちの夢を叶えさせてくれたから、今度は武士の夢を叶えよう」と仲間が言ってくれ、何人も人が協力してくれました。僕がレースの場に戻りたいと思ったのは、親父の活躍の場だったり、若いドライバーの子にチャンスを広げてあげたいと、たくさんの方に恵まれレースができ、こういう生き方を貫けた、その感謝の気持ちが自分を動かしています。



◆◆ 出席報告 ◆◆

2015年7月14日 出席状況

- ・会員数 28名
- ・出席者 22名
- ・ビジター 0名
- ・ゲスト 2名



■ 当日出席数(22)

■ 修正出席数(3)

■ 欠席数(3)

修正出席率
89.3%

《目標出席率》
本例会50% 修正100%

◇前回のニコニコBOX◇ ¥4,000 累計総額 ¥467,458

・3連休明け、ご参加くださったメンバーの皆様、どうもありがとうございます。島津委員長、結婚記念日おめでとうございます。さあ夏本番、爆走しませう！(石渡)・土屋さん、IS楽しみです。弊社名も皆とホールディングスと変更しフレッシュな気分です。(若山)・本日、石渡年度の初の理事会。そして、サーキットのオオカミ・タケシ！IS楽しみです！(尾関)・暑いです。(アレックス)

8月のプログラム

○8/ 4 (火) 卓話：北原邦雄様「苗字のお話」(東京世田谷RC/パスト会長)

●8/11 (火) 休会 (お盆のため、メーキャップ対応もございません)

○8/18 (火) イニシエーションスピーチ：市村有紀子会員 (日本テレビ放送網株式会社日本テレビ麹町診療所所長、東京女子医科大学非常勤講師、愛宕RC親睦ニコニコ副委員長・ソングリーダー)

◆8/23 (日) 10:00~16:00 全国ロータリー・ポリオプラスプログラム研修セミナー@増上寺

○8/25 (火) 卓話：中村恵様 (特定非営利活動法人国連UNHCR協会)

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

